

京銀インターネットEBサービス トランザクション認証 利用特約

1. トランザクション認証

- (1) トランザクション認証とは、京銀インターネットEBサービスでの当行所定の取引において、当行が発行する専用のパスワード生成機（カメラ付きハードトークン。以下「トークン」といいます。）により生成・表示される「トランザクション認証番号」を、京銀インターネットEBサービスご利用規定（以下「規定」といいます。）第2条の本人確認手続きに加えて用いることにより、お客様ご本人の確認を行うサービスをいいます。
なお、当行所定の取引は、当行がお客様に事前に通知することなく変更することができるものとします。
- (2) トランザクション認証のご利用には、当行所定のお申込手続きが必要です。
- (3) トランザクション認証による本人確認を行う当行所定の取引を複数のユーザがご利用になる場合は、該当の取引を利用する全てのユーザが、トランザクション認証を利用する取り扱いとなります。

2. 利用方法

- (1) トークン発行
トークンは、トランザクション認証の利用申込をされたお客様の届出住所宛に、京銀インターネットEBサービスの1契約者様につき1個ずつ郵送いたします。トークンの追加発行をご希望のお客様は、当行所定の方法でお申込みください。
なお、トークンを追加発行する場合には、当行所定の手数料をいただきます。
- (2) トランザクション認証の利用開始
お客様は、トークンの受け取り後、京銀インターネットEBサービスにログインし、パソコン画面等に表示される二次元コードをトークンに付帯するカメラで読み取ることで、トークン画面上に表示される「トランザクション認証番号」を入力し、「トランザクション認証利用開始」を行ってください。
お客様が入力し送信した「トランザクション認証番号」と、当行が保有している「トランザクション認証番号」が一致した場合は、当行はお客様からの「トランザクション認証利用開始」の依頼とみなし、この依頼が完了した後、「トランザクション認証番号」をお客様の本人確認の手続きに利用します。
- (3) トランザクション認証による本人確認手続き
トランザクション認証の利用開始後、京銀インターネットEBサービスで当行所定の取引をされる場合には、規定第2条の本人確認手続きに加えて、パソコン画面等に表示される二次元コードを、トークンに付帯するカメラで読み取ることで、当行が受信した取引内容および「トランザクション認証番号」がトークン画面上に表示されますので、取引内容を確認のうえ、「トランザクション認証番号」を入力し、当行所定の方法により正確に送信してください。当行は前記の内容を受信し、当行が認識した「トランザクション認証番号」と、当行が保有する「トランザクション認証番号」との一致を確認します。

3. トークンの管理

- (1) トークンの所有権は、当行に帰属するものとし、当行はお客様にトークンを貸与いたします。
- (2) お客様は、トークンを厳重に管理し、他人に知られたり、紛失、盗難等に遭わないよう十分注意してください。トークンを紛失、盗難等に遭った場合は、速やかにお客様から当行に届け出てください。当行への届出前に生じた損害について、当行は責任を負いません。
なお、トークンを再発行する場合には、当行所定の手数料をいただきます。
- (3) お客様が「トランザクション認証番号」を、当行所定の回数、連続して誤入力された場合は、当行はトランザクション認証の取り扱いを停止します。お客様が利用の再開を希望される場合には、当行所定の方法により届け出てください。
- (4) 電池切れによる交換用の電池は、お客様のご負担でご用意いただくものとします。

4. ワンタイムパスワードサービス（スマホ認証機能付）からの切替え

- (1) ワンタイムパスワードサービス（スマホ認証機能付）をご利用のお客様が、トランザクション認証の利用申込をされた場合、当行は、お客様からワンタイムパスワードサービス（スマホ認証機能付）の解約依頼があったものとして取扱います。
- (2) 前記2.（2）のトランザクション認証の利用開始手続きが完了するまでの間、当行は、前記（1）にかかわらず、京銀インターネットEBサービス ワンタイムパスワードサービス（スマホ認証機能付）利用特約に規定する「ワンタイムパスワード」「スマートフォンによる認証（スマホ認証）」を本人確認手続きに利用することができるものとします。

5. 特約の変更

この特約は、「民法第548条の4の規定」にもとづき改定されることがあります。改定を行う旨及び改定後の特約の内容ならびにその効力発生時期は、効力発生時期が到来するまでに当行ホームページへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより変更できるものとします。

(2020年3月16日現在)